

事業所自己評価表 2021年3月実施  
【児童発達支援】

カミヤト凸凹文化教室

職員数 6名 2021年4月 公表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
		%			
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	0	
	2 職員の配置数は適切であるか	100	0	0	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50	50	0	洗面台が高く、幼児には蛇口が届かないことがある。昇降台を用意し幼児の手洗いができるようにしています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	75	25	0	職員ミーティング内で問題提起をして、次回のミーティングで振り返りを行うようにしています。また、事故や問題発生時は同日中に振り返りを行い、業務改善につなげています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	アンケートや日々の連絡帳の中でのご指摘を活かし、業務改善につなげています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	0	初年度の1回目であるので、この結果を公表します。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100	0	0	第三者評価は行っていないが今後法人として外部評価を受けることを検討しています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	0	内部研修を外部講師を招いて開催したり、外部研修への派遣を行っています。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	モニタリング面談やアセスメントを受けて個別支援計画を作成しています。
適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100	0	0	ソフトのkidsryを使用して、毎月発達のアセスメントを行っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	毎月クラブ活動のプログラムを作成し、行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	季節に合ったプログラムを毎月作成してプログラムを提供しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50	50	0	長期休暇時のプログラムは決まっていないが、各々が主体的な活動ができるように促しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75	25	0	個々の活動と集団活動では、クラブ活動でゲームなどをして個別活動と集団活動ができるようにしています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	毎朝ミーティングを行いその日の活動などの役割分担を確認しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75	25	0	決まったミーティングは実施していないが、記録を取りながら、振り返りの話をしています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	3ヶ月に1回モニタリングを実施しています。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100	0	0	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75	25	0	相談支援事業所が関わっているケースの場合には、担当者と連携を取っています。コロナ禍でもあり、会議は行えていません。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100	0	0	学校からメールで連絡事項等を送信してもらっている他、保護者を通して行事や下校時間等の連絡は随時もらえるようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	75	25	0	現在対象児がいないです。
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	75	25	0	保護者の同意のもと、保育園から電話で情報共有を行いました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75	25	0	現在対象児の利用がないです。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75	25	0	センターから講師を派遣してもらい、研修会を実施しました。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	75	0	25	保育園との併設であるので、未就学児との交流はあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	50	コロナ禍で行われていません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	連絡帳を使って、利用児の様子を伝えて保護者からは自宅での様子を記載してもらうようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25	50	25	職員間でペアトレの勉強会を実施したが、保護者に対して具体的なペアトレの支援は行えていません。今後勉強会等検討をしていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	契約時に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	その都度行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25	25	50	コロナ禍であったので開催していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75	0	25	利用時の連絡帳でお伝えしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	75	0	25	社会情勢を鑑みながら地域住民のとの関りなどを検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	0	研修会を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100	0	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	

番号	総数	1 はい	2 どちらか	3 いいえ
1	4	4		4
2	4	4		4
3	4	2	2	4
4	4	3	1	4
5	4	4		4
6	4	4		4
7	4	4		4
8	4	4		4
9	4	4		4
10	4	4		4
11	4	4		4
12	4	4		4
13	4	2	2	4
14	4	3	1	4
15	4	4		4
16	4	3	1	4
17	4	4		4
18	4	4		4
19	4	4		4
20	4	3	1	4

21	4	4			4
22	4	3	1		4
23	4	3	1		4
24	4	3	1		4
25	4	3	1		4
26	4	3		1	4
27	4			2	2
28	4	4			4
29	4	1	2	1	4
30	4	4			4
31	4	4			4
32	4	1	1	2	4
33	4	4			4
34	4	3		1	4
35	4	4			4
36	4	4			4
37	4	3		1	4
38	4	4			4
39	4	4			4
40	4	4			4
41	4	4			4
42	4	4			4
43	4	4			4